

昭和34年度岡山県立中国酪農講習所講習生募集要綱

一. 募集人員 30名以内

二. 応募資格

次の各号の一に該当する者であつて、身体強健、志操堅実で酪農経営に熱意を持つ者

1. 新制高等学校卒業生（昭和34年3月卒業見込の者を含む。）

旧制の農業に関する中等学校卒業生又はこれと同等以上の学力があると認められる者

2. その他所長が特に適当と認めた者

三. 手続

志願者は（1）入所願（別記様式）に

（2）履歴書（3）戸籍抄本（4）身体検査書

（5）最終学校の成績証明書を各1通と

（6）名刺型写真（半身脱帽）2枚を添えて所長に提出する。

四. 願書受付期限

昭和34年3月17日まで

五. 受験通知

願書を提出した者には、選考日までに受験の通知をする。

この通知状を当日持参すること。

六. 選考期日、方法及び場所

（1）期日 昭和34年3月24日午前9時

（2）方法 一般常識に関する筆記及び口述試問

（3）場所 津山市大田904

岡山県立中国酪農講習所講堂

七. 合格発表

昭和34年3月25日、本人あて通知状を発送する。

八. 入所期日

昭和34年4月6日

九. 寄宿舍

講習生、全員寄宿舍に収容する。

十. この講習所の特色

（1）講習生は、在所中に家畜人工授精講習及び試験を受けることが認められて合格した者には、家畜人工授精師の免許が与えられる。

（2）津山市に酪農工場があるので、常に連絡を保ち、牛乳処理及び乳製品製造の実習はこの講習所にお

ける講習に加えて工場における実習は容易である。

（3）この講習所の周囲は、政府の集約酪農地域の指定を受けてホルスタイン種の他、多数のジャージー種を飼育しているので、これに関する講習及び実地指導を行う。

（4）この講習所は、乳牛の外に各家畜を全部飼育しているので、酪農の外一般畜産に関する知識及び技術は豊富に体得できる。

（5）在所中一定の圃場を与えて、飼料作物の調査研究及びその経営実務を習得させる。

（6）専任職員のほか、相当多数の所外講師を依頼しているので、農村中堅青年としておかねばならぬ学科をほとんど網羅して講習するから講習生にとり極めて好都合である。

十一. この講習所に関する規程は次のとおりである参照されたい。

（1）岡山県立中国講習所条例（昭和28年岡山県条例40号）

（2）岡山県立中国酪農講習所規則（昭和28年規則第69号）

十二. この他は案内書を同所に請求のうえ了知願います。

別記様式

入 所 願

今般貴所講習生として入所したいので、関係書類を添えてお願いします。

年 月 日

住所

氏名

岡山県立中国酪農講習所長殿